

# 令和2年度第3回仙北地域協議会会議録

令和2年10月5日

仙北地域協議会

## 令和2年度第3回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	2
■報告 令和2年度地域枠予算申請状況について	2
■協議 地域の魅力再発見事業の今後の展開について	5
■その他	7
■閉会	8
■署名	8

## 令和2年度 第3回仙北地域協議会 会議録

---

■日 時：令和2年10月5日（月） 午後2時

■会 場：さくまろ館 大研修室

■出席委員：8名

石田 常盤、伊藤 歩美、熊谷 孝弘、佐藤 あや子、  
佐藤 尚、須田 和久、田村 雅史、中村 健秀

■欠席委員：6名

草薨 美香、小松 郁子、小柳 伸一、佐々木 千秋、  
藤原 稔、森元 通友

■出席職員：6名

竹村 由喜美（仙北支所長）	佐藤 治彦（農林建設課長）
小松 暢子（仙北公民館長）	佐藤 湊（仙北公民館主事）
冨樫 由喜子（地域活性化推進室副主幹）	川原 文人（地域活性化推進室主任）

■次 第：

- 1 開 会
  - 2 会長あいさつ
  - 3 支所長あいさつ
  - 4 会議録署名委員の指名
  - 5 報 告
  - 6 協 議
  - 7 そ の 他
  - 8 閉 会
-

(午後 2時 開会)

### ○中村会長（以下「会長」と表記）

皆さんこんにちは。

10月に入りまして、だいぶ稲刈りも進んでいるようであります。

今日は、3回目の地域協議会ということで、皆さんからご意見いただいた件について、協議いただく内容となっております。遠慮なくご意見いただければ、会議も盛り上がると思いますので、よろしく願いいたします。

### ○竹村支所長（以下「支所長」と表記）

おつかれさまです。本日はお忙しいなか、ご出席いただきまして、ありがとうございます。今日の協議会につきましては、次第にもありますが、地域枠予算の実施状況についてのご報告と、地域の魅力再発見事業の展開についてということで、皆様からご協議いただくこととなっております。後ほど詳しく説明がありますが、地域の魅力再発見事業につきましては、現行の実施要項では令和3年度までとなっております。現在実施している事業は2つありますが、新たな事業をするとすれば、来年度で完結するような内容、ということでご協議をお願いいたしまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

### ○事務局（地域活性化推進室）

この後の進行につきましては、条例の規定により、中村会長よりお願いいたします。

### ○会長

それでは、次第の4番、会議録署名委員の指名を行います。今回の会議録署名委員は、佐藤あや子委員さんと、佐藤尚委員さんをお願いいたします。よろしく願いいたします。

それでは、次第の5番、報告ということで、(1) 令和2年度地域枠予算申請状況について、事務局から説明願います。

### ○事務局（地域活性化推進室）

【配布資料に基づき説明】

N o. 12 「園・小・中学校連携「あいさつ運動」」

・市民協働型

事業目的：家庭、地域、園、学校が連携し、地域におけるあいさつ運動を通して、子どもによりよい成長を支援することを目的とする。

申請団体：仙北地区園・小・中学校連絡協議会

申請額：112,420円（消耗品費）

N o. 13 「仙北中学校46期生同期会地域貢献事業」

・市民主導型

事業目的：33歳厄祓いと記念の同期会を、今年8月に開催すること準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、中止することとした。それに代わり、これからの仙北地域の担い手となるべく、自分たちができる地域づくりについて考えるきっかけとする。

申請団体：仙北中学校第46期生同期会

申請額：300,000円（負担金及び補助金）

№. 14 「仙北地域交通安全啓発事業」

・市民協働型

事業目的：仙北地域の住民に、交通事故の防止を啓発するため、交通安全啓発の文言が記載されたタオルをイベント等で配布し、日常的に使用していただくことで交通安全について常に意識していただき、交通事故の減少へと繋げていく。

申請団体：大仙市交通安全母の会仙北支部

申請額：54,340円（印刷製本費・消耗品費）

№. 15 「少年少女非行防止・健全育成啓発事業」

・市民協働型

事業目的：子どもと家族の健全育成ペア標語が大仙・美郷地区で毎年開催されており、このたび、小学校低学年の部で横堀小の児童が優良賞を受賞した。そこで入賞作品を用い、身近に感じてもらうことで、児童、生徒へ非行防止や健全育成の精神を育むことを目的とする。

申請団体：大仙地区少年保護育成委員会仙北支部

申請額：56,100円（印刷製本費・消耗品費）

№. 16 「『史跡の里の秋まつり×国際フェスティバル』inふれ文」

・市民協働型

事業目的：仙北公民館を中心に活動している芸術文化団体や地域活動団体、児童生徒などの学習成果を発表し、発表の喜びや仲間との交流を図る。また、国際交流団体の活動紹介や在住外国人による母国紹介などを通じて、多くの市民と在住外国人が互いの文化に触れ、国際交流・国際協力・他文化共生等への理解を深めることを目的とする。

申請団体：大仙市芸術文化協会仙北支部

申請額：441,204円（委託料・印刷製本費・郵便料・消耗品費・手数料）

№. 17 「旧池田氏庭園ライトアップイベント事業（分家庭園分）」

・市民協働型

事業目的：晩秋の季節、鮮やかに黄色や朱色に色づいた「旧池田氏庭園弘田分家庭園」

をライトアップして、観光誘客の拡大を図り、地元経済の活性化に繋げるため、旧池田氏庭園公開期間に合わせた着地型イベントを開催し、知名度アップを図る。

申請団体：旧池田氏庭園ライトアップ委員会

申請額：611,050円（委託料・印刷製本費・消耗品費・燃料費・使用料及び賃借料）

#### №. 18 「払田柵ニュータウン内樹木伐採事業」

・行政主導型

事業目的：払田柵ニュータウン内に、工場の騒音を抑えるために植樹している。その樹木の枝葉が住宅や電話線、電線に張り出してきており、本格的な降雪前に枝葉を伐採することで、通行車両及び歩行者の安全確保や、電線・電話線の断線防止を図り、地域住民の安全を確保することを目的とする。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：216,590円（使用料及び賃借料）

#### №. 19 「仙北ふれあい親水公園桜管理事業」

・行政主導型

事業目的：仙北ふれあい親水公園には、みどり幼稚園南側の土手に沿って桜が植えられている。これらの桜の中に、テング巢病にかかった木があり、放置すると樹木全体に広がるうえ、隣の木へと移っていくため、公園全体へ広がるおそれがある。テング巢病の枝には花が咲かなくなるため、高所作業車を用いて病枝等の伐採を行う。

申請団体：仙北支所農林建設課

申請額：297,220円（使用料及び賃借料）

### ○会長

ただいま、事務局から説明がありましたが、これについて、皆さんからご意見、ご質問などいただきたいと思います。

### ○田村副会長（以下「副会長」と表記）

№. 16と№. 17について、不特定多数の方が出入りすると思われるが、入場規制などは行うのか。

### ○事務局（小松仙北公民館長）

秋まつりについては、入館前に手指の消毒を行ったうえで、間隔をとりながら検温し、入館者の情報として氏名と連絡先の電話番号等を記入していただいてから、入館していただくこととしている。

各展示室には、部屋ごとに入室人数の上限を設け、その範囲内で部屋に入ってもらおうこととしている。イベントホールでは2mほど間隔をおいたイスを準備している。餅つきについては、例年、正面玄関前で行っていたが、イベントホールのステージ上でパフォーマンス的に行い、餅については調理室でパッケージに入れ準備して配布する計画である。

**○事務局（地域活性推進室）**

ライトアップイベントについては、仙北支所に配布されている検温器を使い、入場前に検温を行うこととしている。屋外イベントということで、基本的に密にならないよう、例年行っているステージイベントについては実施しない内容となっている。

**○会長**

他に何かありませんか。

**○佐藤尚委員**

No. 18「払田ニュータウン内樹木伐採事業」とありますが、大仙市の一般会計で敷地内の管理等でなされるものではないか。

**○事務局（地域活性化推進室）**

払田地域住民からの要望があり、緊急的な対応ということで行うものです。

**○会長**

ライトアップイベントの食事スペースなどはありますか。

**○事務局（地域活性化推進室）**

外でピクニックテーブルなどを準備します。

**○佐藤尚委員**

ライトの色について、緑などではなく、もっと紅葉が映えるような黄色や赤の配色でやってもらいたい。

**○会長**

他に皆さんから、ご意見等ありませんか。

なければ、次第の6番、協議ということで、地域の魅力再発見事業の今後の展開について、事務局から説明をお願いします。

**○事務局（地域活性化推進室）**

【配布資料に基づき説明、および現在実施している事業について説明】

## ○会長

ただいま、事務局から説明がありました。来年度で完結する事業ということで、皆様からご協議いただきたいと思います。

## ○副会長

払田柵跡については、集客できるような整備をお願いしたい。

## ○支所長

地域の魅力再発見事業の実施要項で、ソフト事業の実施となっているので、ハードはできないこととなっている。大仙市の観光事業となる可能性があるので、観光課とも協議して要望等していきたいと思う。

また、市内の他の地域と連携した事業については、支所長連絡会からも上がっており、これから市長に要望する方針。

## ○副会長

小学生・中学生から意見をもらう場も必要と思う。

## ○会長

以前、未来を語る会でも、中学生から参加してもらって、そのようなこともやりましたよね。

## ○支所長

3年前の未来を語る会でそのような形式で開催しており、事務局内でも、3年に1回くらいはそのような形でやった方がいいのでは、という意見も出た。未来を語る会については、またこの後協議いただく予定としているが、そのような場を設けることが大事と思う。

## ○会長

グッズなどを作成して売る、ということはできないのか？

## ○支所長

販売はできないが、たとえばさくまろ会などのような団体で引き受けてもらって、発注してもらう、ということであれば可能。行政主導ではできない。

## ○会長

他に何かございませんか。なければ、この事業については事務局の方で引き続き対応いただいて、次回、またお話いただければと思います。よろしくお願いします。

次第7 その他ということで、事務局から説明願います。



**○事務局（地域活性化推進室）**

例年秋頃に地域協議会委員の研修会、市全体のものど東部3地域の研修会と、2つあるが、それぞれ中止とすることで連絡が入っている。

未来を語る会について、例年、グリーンパレス竹馬で開催しており、昨年度は1月に実施し、例年100人近く参加している。今回の開催について、可否からご意見をいただきながら進めてまいりたい。

**○会長**

懇親会の開催は厳しいと思う。これから寒くなってくれば、なかなか厳しいとも思う。

**○佐藤あや子委員**

結構人数が集まりますし、密になるので、開催は難しいのでは。

**○副会長**

もしくは、会場をふれあい文化センターなどに変更することはできないか。

**○事務局（小松仙北公民館長）**

現在、大規模改修を行っており、11月・12月・1月は貸し館ができない状態です。

**○会長**

この未来を語る会については、事務局としてはまだ動いていない、ということですよ。

**○事務局（地域活性化推進室）**

はい。

**○会長**

仙北の他に、このような事業をしている支所などはなかったと思う。比較できる他の事業もないです。

**○支所長**

今、いろんなレベルで規制が緩和されているが、会場の収容人数の1/2までということとは維持されているので、100人集まる会議であれば、200人収容できる会場が必要になる。懇親会は35人程度ということで可能かもしれないが、本体の方ができなければ、無理な話だと思う。

**○副会長**

2月でもいいのであれば、2月に開催して、できなければ中止、ということでは。

**○会長**

開催の可否について、皆さんから書面で意見をもらってみてはどうか。今日、欠席されている委員もいらっしゃいますし。

**○支所長**

開催するとすれば、テーマも含めてご意見をいただきたいと思うので、それも含めて委員の皆様アンケートする、ということで対応します。

**○会長**

そうすれば、そのように対応いただければと思います。

その他ございませんか。なければ、会を閉じてよろしいでしょうか。

なければ、以上で第3回目の地域協議会を閉じたいと思います。おつかれさまでした。

(午後 3時20分 閉会)

---

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

佐 藤 あや子

---

佐 藤 尚

---